

Saiyu Fund

[西遊基金]



寄附に込める想い

恩師の言葉に初めて意識した我が母校

社会医療法人天神会理事長 古賀伸彦さん

私は昭和46年に長崎大学医学部を卒業しました。大学時代を振り返りますと、水泳部の活動にあけくれた日々が心に浮かびます。在学中に文教キャンパスに現在の教育学部プールができ、医学部の学生は他学部の学生たちと共に泳いでいました。「せっかく医学部に入ったのに泳いでばかり。一体何をしているのだろう」と、言われることもありましたが、唯一やりたかったことが水泳だったので、そんな私に向かってある友人は「あなたは泳いでいるからあなたなんだ。一生懸命打ち込んでいる、それが尊いんだよ」と、励ましてくれました。

また、医学部泌尿器科の近藤敦教授(故

人)は、卒業後もお世話になった恩師の一人です。近藤先生は水泳部の顧問を務めておられ、試合で好成績を出した折には宴席を設けてくださるなど、威厳がありながらも愉快で面倒見の良い方でした。私は医学部を卒業後は長崎を離れ、久留米大学第三内科(当時の木村内科)に入局しました。父が作った古賀病院に戻り、透析室を開設することになった折には、近藤先生のお力添えもあり、長崎大学の泌尿器科と第二内科(腎臓内科)で実地研修の機会を得ることができました。恵まれた環境で研修を終えることができましたが、近藤先生には私が遠慮しているように見えた時があったようです。「母校なんだか

ら遠慮することはないんだよ」。その言葉を掛けてくださり、初めて“母校”という言葉を意識しました。

私はこれまで前だけを見て歩んできました。そろそろ人生を振り返る時期だろうと考えていた時に、西遊基金が創設されたことを知りました。もしかしたら、かつて冗談のように近藤先生がおっしゃった「将来プールぐらい寄附なさい」という言葉が、頭の片隅に残っていたのかもしれない。

振り返れば長崎大学に入学した頃の日本は、高度経済成長の真っただ中にありましたが、まだ周りは比較的貧しく、下宿部屋にテレビを置いている仲間はいませんでした。水泳部には、病院の当直やバスの車掌など、アルバイトをしながら学業と部活動に励んでいる仲間もいました。豊かな時代になった今でも、苦勞を重ねながら頑張っている学生さんはいらっしゃるでしょう。寄附はあくまで気持ちでしかありませんが、困窮されている方のために役立てていただければと思います。



このぶひこ

1947年1月11日生まれ。1971年長崎大学医学部卒業。久留米大学第三内科(当時、木村内科)を経て、医療法人天神会古賀病院副院長、新古賀病院院長などを歴任し、現在は社会医療法人天神会理事長。専門は循環器内科、医工学治療(血液浄化)。1976年透析室開設、1978年冠動脈造影開始。1982年LDLアフェレシス開始。コレステロール低下と動脈硬化の改善について臨床研究。1984年PTCA開始、1988年経皮的人工心臓開始、2004年冠動脈CT開始。現在は高齢者医療に力を注いでいる。

〈所属学会〉

日本内科学会、日本循環器学会、日本透析医学会、日本腎臓学会、国際アフェレシス学会、日本アフェレシス学会、日本統合医療学会

〈活動〉

特定非営利活動法人
久留米からくり振興会 理事長



鹿児島で開催された西部国公立水泳競技大会にて。
左から4人目が古賀理事長。



長崎大学医学部水泳部コンパ。
前列左から2人目が近藤敦教授。

Support Fund

キャンパスの中心に憩いの場を

キャンパス環境整備基金へご支援をお願いします

文教キャンパスの中心地である教育学部と教養講義棟間エリアの老朽化した建物を取り壊した後の活用方法について、2021年度に学内コンペを行い、最優秀賞の学生のアイデアに基づき整備を行いました。新たに芝生の広場や、学園祭等の舞台となるレンガ造りのステージ、クスノキを植樹して並木道等を作り、学生、教職員そして地域の皆様の憩いの場となるような“中庭”を創出します。

同事業をはじめとしたキャンパス整備を支援するために西遊基金に「キャンパス環境整備基金」を新たに立ち上げました。皆様からのご支援をお願いいたします。



イベント開催時の様子(イメージ)



夜間ライトアップの様子(イメージ)

Homecoming Day

母校に会いに来ませんか? ホームカミングデー2023開催日が決定

日時／令和5年11月4日(土) 15:00～

場所／長崎大学文教スカイホール

今年も学園祭に合わせて、ホームカミングデーを開催します。世代や学部を超えた同窓生との新たな出会い、旧友との再会、現役の長崎大学生との交流等を通じて、親睦を深めていただく年に1度の特別な日です。併せて、長崎大学の教育研究の最新情報をご紹介します。

第一部では講演会等、第二部では立食形式での懇親会を予定しています。詳細は8月頃本学ホームページにてご案内予定です。ぜひふるってご参加ください。



いち早く、確実にホームカミングデーの開催案内を受け取るために
校友会メールマガジンにご登録ください。

西遊基金

「西遊基金」は、長崎が長年にわたって培ってきた個性と伝統を基盤に、地域の発展から地球規模の課題まで、種々の問題を解決するための傑出した人材育成を目指した、長崎大学独自の修学支援、さらに教育・研究の幅広い支援を目指した基金です。



西遊基金に関する
情報はこちらから
ご覧いただけます。

